

平成29年度 看護局基本方針

看護局

基本方針

1. 看護・介護の質向上
2. 看護職・介護職の定着確保
3. 次世代管理者の育成
4. 労務環境の改善
5. 看護・介護職の経営参画

2025年問題に向けた医療・介護の連携に向けた看護職・介護職のあるべき姿を目指し支援する。特に、来年度の診療報酬・介護報酬のダブル改定においては、今後の動向や求められる看護職・介護職の人的資源の有効活用を目指し、看護・介護の質保証、適正なサービスの提供ができるよう、人材育成、人材確保と定着を目指し看護局として各病院・施設への支援を実施する。

上尾中央医科グループ協議会 看護局長 柳谷良子



	看護局目標	病院目標	施設目標	解説
1. 看護・介護の質向上	①看護局教育計画の企画運営	・研修への参加推進	・研修への参加推進	看護・介護に求められている知識・技術について研修を計画し、適切な患者・利用者へのサービス提供を実施できるための研修参加を促す。
	②キャリアラダー運用推進のための支援 日看協ラダーへの移行・準備 クニカルラダー運用開始、評価・修正	・看護職キャリアラダーの適正な運用 ・ラダー評価の活用 ・テクニカルラダーの周知及び運用	・介護職キャリアラダーの適正な運用 ・介護職ラダーへの取り組み ・アセッサーの取得・育成のための支援	看護師における段階的な能力評価においては、日本看護協会が認証制度が検討されている中、AMG看護職のラダー運用について再度検討し病院だけではなく施設においても運用・定着を目指す。介護職ラダーにおいても、介護プロフェッショナル育成にむけた段階制度を運用し、適正な評価ができることを目指す。
	③専門資格取得のための支援	・認定看護師及び特定行為に関する研修等の受講支援 ・認知症ケア研修受講支援	・特定行為に関する研修等の受講支援 ・認知症ケア研修受講支援 ・アセッサーの取得・育成のための支援	医療・介護・在宅に向けた看護師の特定行為修了者の活動を目指し、研修修了者の育成を行い、看護の役割拡大を図るとともに、より質の高い安心な看護サービスの提供を目指す。また、スペシャリストの育成として各認定分野の専門・認定看護師の育成だけでなく、学会認定・厚生省等の指定研修を修了した専門性を高める研修への参加支援を行う。今後、認知症ケアにおいては病院・施設における役割が益々重要な課題となるため重点項目として取り組む。
	④地域包括ケアシステム実施に向けた支援 グループホーム連携の推進のための支援	・在宅復帰支援の強化 ・訪問看護の体制整備・機能拡大強化 ・退院支援看護師育成のための体制強化	・在宅復帰支援の強化 ・在宅支援事業所の整備 ・グループホームとの連携	医療と在宅・介護の連携については、病院の退院支援を強化し、急性期・回復期・慢性期における看護の役割を明確にするるとともに、介護・在宅への支援を含めた、適正な在院日数で安心して退院できる看護サービスを提供できることを目指す。また、医療機能を持たない介護サービスに対する医療機能の支援を含めた連携を今後検討する。
	⑤病院・施設の質評価の推進のための支援	・病院医療機能評価の受審及び質の維持 ・看護・介護サービス質調査の結果活用	・第三者評価受審及び質の維持 ・看護・介護サービス質調査の結果・活用	病院機能評価、第三者評価を活用した看護の質向上・標準化に向けた支援をAMQIと協力して実施していく。彩の国東大宮メディカルセンターにおいてはJCIの受審もあり、その活動状況について他の病院に発信できるよう支援する。看護・介護の質調査によりケアプロセスを重点とした評価を行い、全ての項目がA評価になるよう各病院・施設の目標管理に導入できるよう情報提供を行う。
2. 看護職・介護職の定着確保	①看護・介護職員の採用推進のための支援	・効果的な採用活動の検討 ・復職支援事業の推進 ・ホームページ・パンフレットの整備	・効果的な採用活動の検討 ・復職支援事業の推進 ・ホームページ・パンフレットの整備	適切なサービスを提供するための人材確保と定着については継続的に実施していく。採用状況が順調に実施されている病院・施設との情報交換を密にし、各病院・施設ごとに十分な人材が確保できる体制を整備するよう支援をする。
	②人員管理	・帳票類の管理 ・目標管理	・帳票類の管理 ・目標管理	法令遵守に向けた人員の適正配置や人的資源を活用できるよう、各病院・施設から提出される帳票類を活用し、支援を実施する。今後、新病院開設する場合には、当該地区を中心に人材確保とともに人員管理について検討を行っていく。
3. 次世代管理者の育成	①看護部長・介護看護部長(代行)の育成	・看護部長(代行)自己評価と課題の明確化	・介護看護部長(代行)自己評価と課題の明確化	看護部長・介護看護部長の課題を明確にするためにも、保健・医療・福祉の動向をしっかり見据えた看護管理「先手」を実施できるよう支援する。そのために自施設の課題分析をし、明確な目標管理に導くことができるよう支援する。
	②次世代育成 キャリア開発プログラム(科長以上)の運用	・認定看護管理者教育課程の受講 ・昇格推薦基準に準じた指導・支援	・認定看護管理者教育課程の受講 ・昇格推薦基準に準じた指導・支援	次世代の看護・介護の管理者を育成するために認定看護管理者教育の受講を推進するとともに、認定看護管理者の取得を部長職だけではなく看護科長職全般に推奨し次世代の育成を目指す。今後、介護福祉士における管理教育の受講推奨についても検討実施していく。
4. 労務環境の改善	①定時時間内就労推進のための支援	・定時時間内就労への取り組み	・定時時間内就労への取り組み	過重な労働対策については、社会的にも大きな課題となっており、看護のみならず介護職に対する労働環境について検討しなければならない。各病院・施設ごとにモニタリングした結果から、職場環境の改善に向けた支援を実施する。また、看護師の夜勤労働についての日本看護協会の要望事項を含め検討する。
	②就業規則の遵守状況の把握	・就業規則の遵守	・就業規則の遵守 ・介護職処遇改善に向けた体制構築・周知	
	③メンタルヘルスサポートの推進	・早期発見への取り組み ・産業カウンセラーの活用	・早期発見への取り組み ・産業カウンセラーの活用	各病院・施設におけるストレスチェックも活用し、看護・介護職のメンタルサポートを支援するための産業カウンセラーの訪問や、個々の面談を実施し離職防止に向けた支援を実施する。
5. 看護・介護職の経営参画	①病院・施設機能の維持・推進のための支援	・法令遵守 ・病院機能に合わせた施設基準等の要件整備	・法令遵守 ・施設機能に合わせた施設基準の要件整備	法令遵守するための施設基準などの要件を確認し適宜検討を実施する。また、適時調査、個別指導に対する遵守状況の把握と支援を行うとともに、加算要件を満たすための情報提供、相談などを実施する。
	②健全経営に向けた支援	・経営データの把握 ・物品・備品の管理	・経営データの把握 ・物品・備品の管理	経営マネジメント目標達成のための人的・物的・財政的な資源の有効活用を目指し、健全経営に向けた支援を行う。看護・介護における物品などの経費を把握し、よりケアの質を担保しながら物品などの選定に向けた支援や情報提供を実施する。

平成29年度4月新卒(看護職・介護職)入職者数・卒業校一覧

看護局では、平成29年4月に378名の方が入職しました。入職した方の卒業校一覧(県別)について報告致します。

平成29年4月(看護職員)新卒入職者卒業校一覧

(計137校)

大学:38(大学院も含む) 短期大学:8 専門学校:68 高校専攻科:8 高校:15

種別	県	学校名	種別	県	学校名	種別	県	学校名	種別	県	学校名
大学	北海道	旭川大学	短大	青森	八戸学院短期大学	専門	千葉	千葉医療センター附属千葉看護学校	高専	福島	仁愛高等学校
	宮城	東北福祉大学		岩手	岩手看護短期大学		千葉	千葉県立野田看護専門学校		埼玉	埼玉県立誠和福祉高等学校
	秋田	秋田看護福祉大学		宮城	仙台青葉学院短期大学		千葉	勤医会東葛看護専門学校		千葉	千葉県立幕張総合高等学校
	福島	福島県立医科大学		栃木	足利短期大学		東京	首都医校		東京	世田谷区医師会立看護高等専修学校
	茨城	筑波大学		神奈川	川崎医療短期大学		東京	墨田区医師会立看護専門学校		山口	中村女子高等学校
	茨城	つくば国際大学		神奈川	川崎市立看護短期大学		東京	聖和看護専門学校		熊本	熊本中央高等学校
	栃木	国際医療福祉大学		富山	富山福祉短期大学		東京	東京都済生会看護専門学校		大分	別府清部学園高等学校
	群馬	群馬県立県民健康科学大学		長野	松本短期大学		東京	杏林大学医学部付属看護専門学校		大分	大分東明高等学校
	群馬	群馬バス大学		青森	弘前市医師会看護専門学校		東京	葛飾区医師会附属看護専門学校		山形	山形県立山辺高等学校
	群馬	桐生大学		岩手	岩手県立二戸高等看護学院		東京	早稲田速記医療福祉専門学校		福島	福島東横高校
	群馬	群馬医療福祉大学		岩手	岩手女子高等学校		東京	東京衛生学園専門学校		福島	福島県立喜多方桐桜高等学校
	埼玉	日本保健医療大学		宮城	気仙沼市立病院付属看護専門学校		神奈川	横浜中央看護専門学校		埼玉	埼玉県立日高高等学校
	埼玉	目白大学		秋田	秋田市医師会立秋田看護学校		神奈川	横浜市中央看護専門学校		埼玉	秀明英光高等学校
	埼玉	日本医療科学大学		秋田	中通高等看護学院		神奈川	神奈川県立衛生看護専門学校		埼玉	川口青陵高等学校
	埼玉	人間総合科学大学		茨城	土浦看護専門学校		神奈川	小田原看護専門学校		埼玉	川口東高等学校
	埼玉	埼玉県立大学	茨城	水戸市医師会看護専門学校	神奈川	横浜市病院協会看護専門学校	埼玉	鳩ヶ谷高等学校			
	埼玉	日本医科大学	茨城	日立メディカルセンター看護専門学校	神奈川	横浜市医師会看護専門学校	埼玉	上尾園の台高等学校			
	埼玉	東都医科大学	茨城	きぬ看護専門学校	新潟	北里大学保健衛生専門学校	千葉	千葉学園高等学校			
	埼玉	城西国際大学	栃木	国際ティビシィ看護専門学校	新潟	上越看護専門学校	千葉	柏市立柏高校			
	埼玉	西武文理大学	埼玉	上尾中央看護専門学校	新潟	新潟保健医療専門学校	高知	私立高知中央高等学校			
	千葉	帝京平成大学	埼玉	上尾市医師会上尾看護専門学校	新潟	国際メディカル専門学校	福岡	純真高等学校			
	千葉	了徳寺大学	埼玉	幸手看護専門学校	山梨	甲府看護専門学校	長崎	長崎玉成高校			
	千葉	淑徳大学	埼玉	深谷大里看護専門学校	山梨	帝京山梨看護専門学校	熊本	玉名女子高等学校			
	千葉	千葉県立保健医療大学	埼玉	本庄児玉看護専門学校	山梨	共立高等看護学院					
	千葉	順天堂大学	埼玉	川口市立看護専門学校	長野	諏訪市医師会附属看護学院					
	千葉	了徳寺大学	埼玉	草加八潮医師会看護専門学校	長野	長野看護専門学校					
	東京	帝京科学大学	埼玉	浦和学院看護専門学校	長野	松本市医師会松本看護専門学校					
	東京	東京医療保健大学	埼玉	坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校	愛知	一宮市立中央看護専門学校					
	新潟	新潟青陵大学	埼玉	大宮医師会立大宮看護専門学校	広島	広島市立看護専門学校					
	新潟	新潟県立看護大学	埼玉	大宮看護専門学校	福岡	福岡大学看護助産学校					
	石川	石川県立看護大学	埼玉	熊谷市医師会看護専門学校	熊本	熊本医師会看護専門学校					
	石川	石川県立大学	埼玉	鴻巣看護専門学校	熊本	九州中央リハビリテーション学院					
	島根	島根県立大学	埼玉	さいたま市立高等看護学院	熊本	熊本市医師会看護専門学校					
	岡山	山陽学園大学	埼玉	さいたま赤十字看護専門学校	宮崎	藤元メディカルシステム付属医療専門学校					
	香川	穴吹医療専門学校	埼玉	川口看護専門学校	鹿児島	仁心看護専門学校					
	福岡	純真学園大学	埼玉	上尾看護専門学校	沖縄	浦添看護学校					
	熊本	九州看護福祉大学	千葉	船橋市立看護専門学校	沖縄	沖縄看護専門学校					
	沖縄	名桜大学			沖縄	那覇看護専門学校					

平成29年4月(介護職員)新卒入職者卒業校一覧

(計15校)

大学:3 短大:1 専門:11

種別	県	学校名	種別	県	学校名
大学	青森	弘前医療福祉大学	専門	千葉	松山福祉専門学校
	埼玉	城西国際大学		千葉	京葉介護福祉専門学校
	東京	田園調布学園大学		東京	東京福祉専門学校
短大	神奈川	和泉短期大学		東京	大原医療秘書福祉保育専門学校
	岩手	岩手女子高等学校		東京	東京豊島IT医療福祉専門学校
専門	埼玉	吉川福祉専門学校		神奈川	YMCA福祉専門学校
	埼玉	埼玉福祉専門学校		神奈川	神奈川社会福祉専門学校
	千葉	江戸川大学総合福祉専門学校			

北海道・東北	小計 26
関東	小計 286
北陸・甲信越・東海	小計 26
近畿	小計 0
山陽・山陰	小計 4
四国	小計 3
九州・沖縄	小計 33
	合計 378(名)

